

聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、九州大学医系地区部局 観察研究倫理審査委員会にて承認されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、研究について詳細にお知りになりたい場合や診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。なお、解析用のデータが確定（データ固定）している場合は、研究データから情報を削除できませんので、ご了承ください。

① 研究課題名	レセプトデータを用いた患者状態判定のためのアルゴリズム開発		
② 実施予定期間	承認後～2024年3月31日		
③ 対象患者	2015年4月1日から2022年12月31日の間に受診した患者さん		
④ 対象期間	2015年4月1日～2022年12月31日		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
⑥ 対象診療科	-		
⑦ 研究責任者	氏名	金 晟娥	所属 聖マリア研究センター
⑧ 使用する資料等	診療情報等より下記事項を調査します。 [医療レセプトデータ] カルテ番号のハッシュ値、生年月、性別、氏名ハッシュ値、傷病名、診療行為、医薬品、医療機器、受診医療機関、医療費、受診日数 [カルテデータ] カルテ番号のハッシュ値、生年月、性別、氏名ハッシュ値、検査値、確定診断名 [DPCデータ] カルテ番号のハッシュ値、生年月、性別、氏名ハッシュ値、病名データ		
⑨ 研究の概要	レセプトデータの信頼性を確認するため、医療機関において実際に患者さんを診察し、検査値等の結果を元に確定診断された病名を正解データとして、当該患者さんのレセプトデータ記載の情報と照合し、その一致状況を検証します。		
⑩ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑪ 結果の公表	学会や論文等で発表いたします		
⑫ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際、個人の特定につながる情報は、当院で特有の番号に置き換えて（このことを「匿名化」と言います）管理します。学会等で発表する場合も、個人を特定できる情報は使用しません。		
⑬ 知的財産権	九州大学病院、国立国際医療研究センター、聖マリア病院に属します。		
⑭ 研究の資金源	日本医療研究開発機構、日本学術振興会、科学技術振興機構、株式会社JMDC、NTT 東日本からの研究費の研究費を財源として実施します。		

⑮ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません。	
⑯ データの2次利用	本研究で得られたデータ等の2次利用により新たな研究を行う場合は、改めて研究計画書を作成し、再度研究倫理審査委員会の審査を受けます。	
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	聖マリア研究センター	
	電話	0942-35-3322（代表）